

NEWS RELEASE



2018年8月10日
日本新薬株式会社
広報部
TEL : 075-321-9103

各 位

第23回 国際筋研究会議での NS-065/NCNP-01 に関する 学会発表のお知らせ

日本新薬株式会社（本社：京都市南区、社長：前川重信、以下 当社）は、10月2日（火）から6日（土）の期間、アルゼンチンのメンドーサで開催される第23回 国際筋研究会議（The 23rd International Annual Congress of the World Muscle Society）において、デュシェンヌ型筋ジストロフィー（DMD）治療剤として現在開発中の NS-065/NCNP-01*に関する発表が行われることを、以下の通りお知らせします。

記

発表日時	アルゼンチン時間 2018年10月3日（水）16:00～17:30
演題名	ポスター発表： 1. DMD 男児における NS-065/NCNP-01 の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学に関する第二相用量設定試験（米国/カナダ） 2. DMD 患者におけるエクソン 53 スキッピング薬 NS-065/NCNP-01 の第一/二相用量設定試験（日本）

*：本剤は、DMD に対する治療効果が期待されるモルフォリノ化合物で合成されたアンチセンス核酸であり、当社と国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター（小平市、理事長：水澤英洋、理事：武田伸一）が共同で見出した核酸医薬品です。ジストロフィン遺伝子のエクソン 53 スキップに応答する、遺伝子変異を有する DMD 患者に対する治療薬として期待されています。

以上